

銘切りめいきり（鋸のこぎりや包丁のびきに製作者や使い手の名前などを刻む技術）



熟練の職人が直接指導！ 三木金物後継者育成セミナー



のこぎりのこぎり りぞみ
鋸の歪み取り

のこぎりのこぎり
鋸の目立て

包丁のびき研ぎ

国内外のプロが愛する「三木金物」。

その製造技術を次世代につなぐため、市では、後継者育成のための支援の一環で、2009年から、三木工業協同組合とともに、プロの職人を講師に迎えた後継者育成セミナーを実施しています。

問・(市)商工振興課
かなもの振興係
・三木工業協同組合
☎82-3154



インタビュー

伝統工芸士のこぎり※(鋸) 光川さん「後継者を育成して技術を伝承」

後継者育成セミナーでは、熟練の職人が各コースの講師を担当しています。受講生の中には、セミナーを経て職人デビューした方も多数

●三木金物後継者育成セミナー（要予約）

- ▶ **テーマ** ①鋸のこぎりの目立て、②鋸のこぎりの歪み取り、③銘切り、④包丁研ぎ
- ▶ **日時** 毎月第1・3土曜
①・④午前10時～正午
②・③午後1時30分～3時30分
- ▶ **場所** 金属工業センター（別所町高木）
- ▶ **費用** 600円/回

問・申込 三木工業協同組合 ☎82-3154

※伝統工芸士とは、経済産業省が指定した伝統的工芸品の産地で、(一財)伝統的工芸品産業振興協会から認められた、長い経験と高い技術をもつ方のことです。

おられます。

鋸のセミナーでは、50以上の製造工程のうち、最も職人の技量が問われる「目立て」と「歪み取り」をテーマとしています。鋸のセミナーには、鋸製作の事業所からの参加者が多く、銘切りや包丁研ぎとは異なり、一般の方の参加はほとんどありません。しかしながら、職人をめざす方であれば、受け入れたいと考えていますので、ぜひ相談ください。

これらの活動を通して、世界に認められた三木金物の伝統技術を守りながら、次世代にバトンをつなげていきたいです。

播州三木打刃物
伝統工芸士



光川 大造 さん

鍛冶職人に会いに行こう！三木金物まつりを開催



▶ **日時** 11月2日(土) 午前9時～午後5時
3日(日) 午前9時～午後4時

▶ **場所** 三木山総合公園ほか

詳細は広報みき10月号をご覧ください。

問 三木金物まつり実行委員会事務局

・(市)商工振興課 中小企業振興係
・三木商工会議所 ☎82-3190



▲ホームページ
はこちら

健康アプリ
ポイント
貯まります

